



守口小だより

第18号：令和4年10月25日

守口市立守口小学校 横山美香

教育目標：自ら学ぶ意欲にあふれ、共に高め合い、心豊かで未来を切り拓く子どもの育成



みんなといっしょに 伸びていく 大きな空へ
ジャンプ ジャンプ ジャンプ！

守口市立守口小学校 創立150周年

令和4年度 すくすくウォッチ(小学生すくすくテスト)の結果概要

○令和4年4月19日に5年生と6年生を対象に実施されました。

本校の結果の概要についてお知らせいたします。



調査概要

- 1 調査の目的 ○子どもたち一人ひとりが自らの強み等を知り、学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力等を向上させ、これからの社会を生き抜く力を着実につける。
- 2 実施内容 ○5年生：国語・算数・理科・わくわく問題（教科横断型問題）※・アンケート
○6年生：わくわく問題（教科横断型問題）※・アンケート
○教職員：アンケート

※わくわく問題出題内容

- ・教科の枠を超えた日常の活動や現代的な諸課題（SDGs、プログラミング的思考）等をテーマにした問題
- ・文章やグラフ、ホームページの映像を模した場面等の様々な資料を題材としている。問題をつかみ、資料を読み取ったり思考したりして、自分の考えを表現する力を問う問題

各教科に関する調査より



＜国語＞

本校の平均正答率は、78.3% でした。（大阪府 76.8%）

問題の結果分析

- 【情報の扱い方に関する事項】については、91.2%でよくできています。
- 問題7「文を正しく理解し、指示語の指示内容を捉える」、問題8「示された文の構造や、情報と情報の関係を理解して文の内容を捉える」、問題9「一文を二文に分けて書くとき、文と文の意味のつながりを考え、適切な接続語を使う」の正答率は90%を超えておりよくできています。
- 「日常で使うローマ字を正しく書く」や「ことわざの意味を正しく理解する」「故事成語の意味を正しく理解する」の正答率が50%より低く課題が見られます。

＜算数＞

本校の平均正答率は、44.1% でした。（大阪府 42.0%）

問題の結果分析

- 【測定/変化と関係】の「プログラムそれぞれの時間に着目して、所要時間を計算し、必要な時刻を求める」の正答率は58.2%で他の問題よりも正答率が高くなっています。
- 【図形】の「示された長さがコース上のどこにあるかについて、平行四辺形の特徴を使って求め方を説明する」や「花壇の面積が一番広くなるのは、ブロックを縦と横に何個並べた時かを考え、その理由を言葉や式を用いて説明する」の記述式の正答率は、20%より低く課題が見られます。

<< 理科 >>

本校の平均正答率は、77.7% でした。(大阪府 72.2%)

問題の結果分析

- 【エネルギー】の「風の力の大きさとももの動き方の関係について、実験結果から考察する」の正答率が94.5%でよくできています。
- 【エネルギー】の「モーターと乾電池をつないだ回路において、プロペラが逆に回転した理由を説明する」の正答率が90.1%でよくできています。
- 【エネルギー】の「検流計の使い方を正しく理解する」の正答率は49.5%で府より5.7ポイント低く課題が見られます。
- 【エネルギー】の「2つの乾電池を用いるとき、電流が大きくなる導線のつなぎ方を理解し、図で表現する」の正答率が27.5%で課題が見られます。

<< わくわく問題（教科横断型問題） >>



<< 6年生 >>

本校の平均正答率は、67.8% でした。(大阪府 69.0%)

<< 5年生 >>

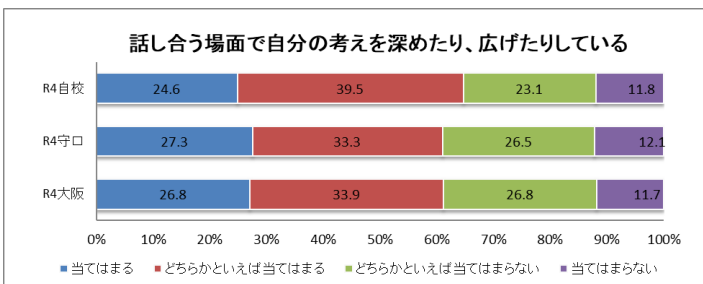
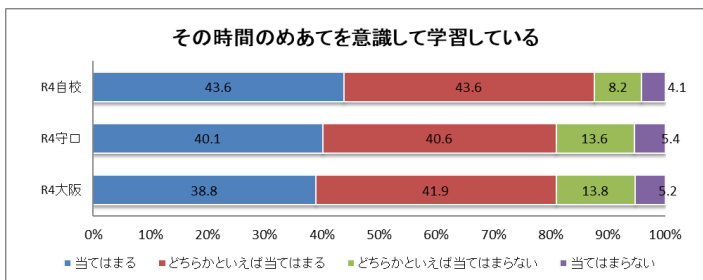
本校の平均正答率は、67.3% でした。(大阪府 60.0%)

問題の結果分析

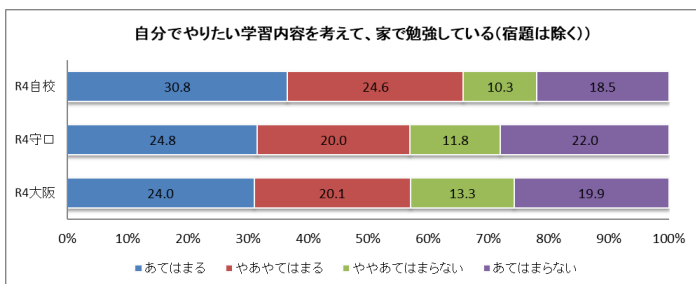
- 問題1(3)【C 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けてそれをもとに新たな課題を考える】【D 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けてそれをもとに自分の考えをまとめ・伝える】「文章・図や表から読み取る」「資料の情報を整理して伝える」「自身で考えたことを伝える」の正答率が5年、6年とも90%を超えておりよくできています。
- 問題1(1)【A 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて正しくとらえる】「文章・会話・図や表から読み取る」「資料の情報を整理して伝える」の正答率が5年、6年とも85%を超えておりよくできています。
- 問題3(3)【E 興味・関心のある事がらについて、意欲的に工夫して相手に伝える】「会話から読み取る」「自身で考えたことを伝える」の正答率が5年84.6%、6年86.5%でよくできています。
- 問題2(2)【A 図や表、グラフ、短い文章、会話等の内容を関連付けて正しくとらえる】「文章・図や表から読み取る」「資料の情報を整理して伝える」の正答率が5年、6年とも約11%で課題が見られます。
- 問題3(1)【A 図や表、グラフ、短い文章、会話等の内容を関連付けて正しくとらえる】「文章・図や表から読み取る」「資料の情報を整理して伝える」の正答率が5年、6年とも約10%より低く課題が見られます。

児童アンケート調査より

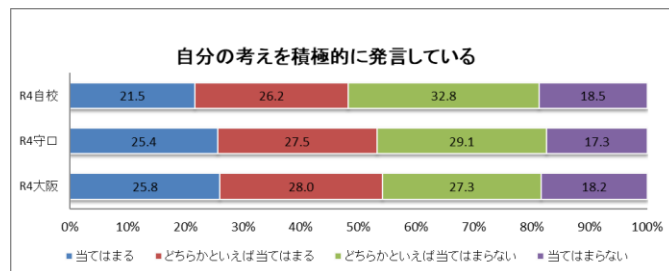
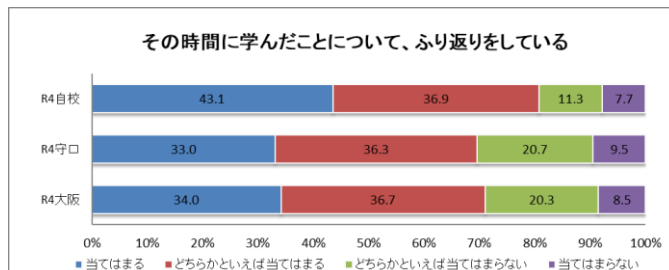
《学習に対する意識について》



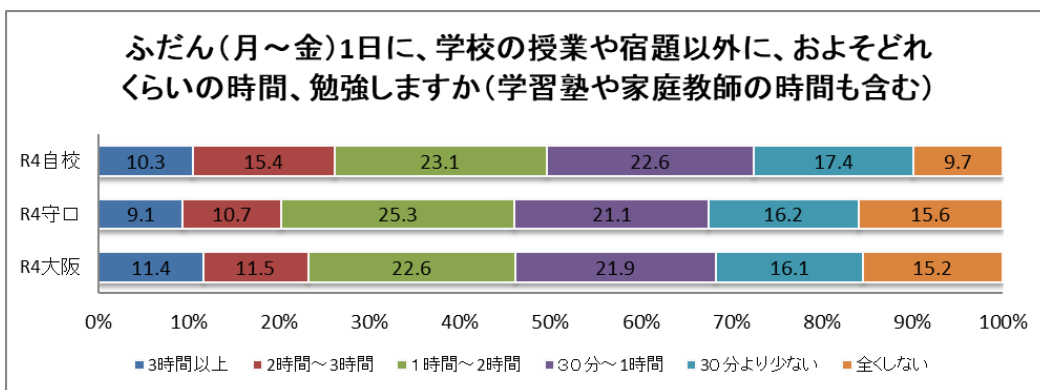
《家庭学習・読書習慣について》



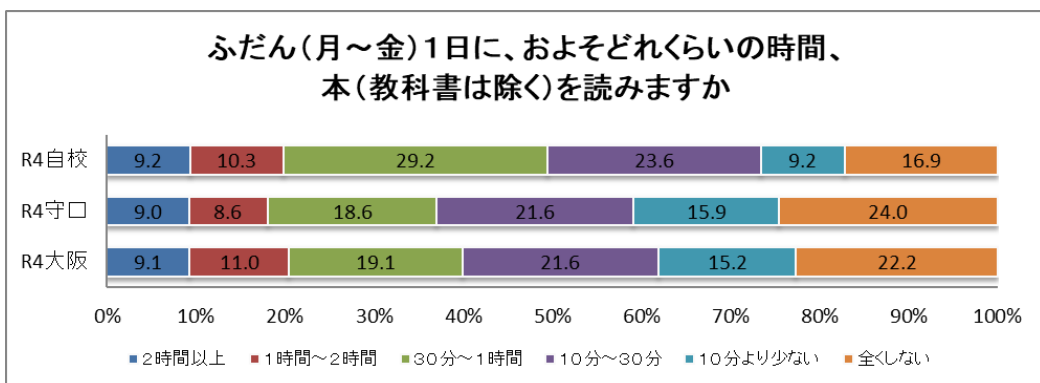
●「自分の考えを積極的に発言している」の肯定的回答が47.7%で課題が見られます。



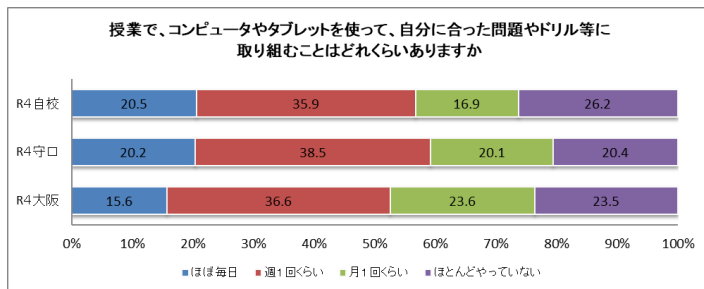
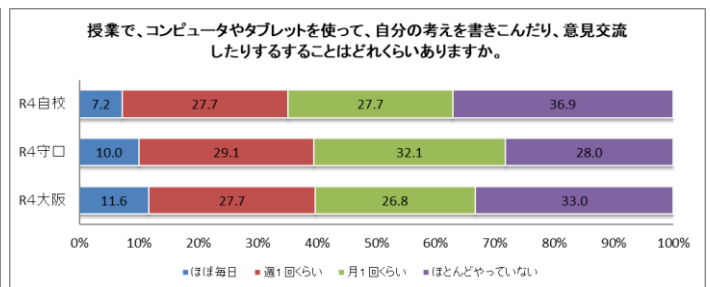
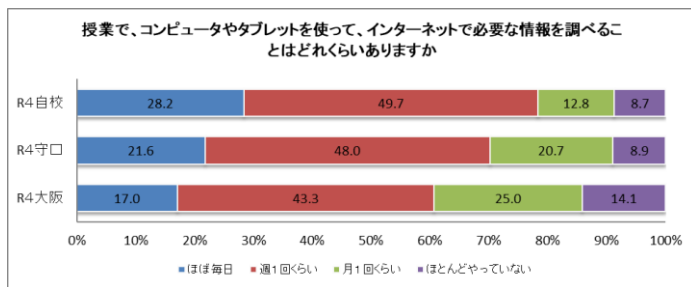
●「自分でやりたい学習内容を考えて、家で勉強している」の肯定的回答は、守口市や大阪府より上回っていますが、55.4%で、自学自習力の育成の観点からは、課題が見られます。



○「ふだん 30 分以上、勉強している」児童の割合は、71.4%、「ふだん 10 分以上、本を読んでいる」児童の割合は、72.3%で、大阪府や守口市の割合を上回っています。



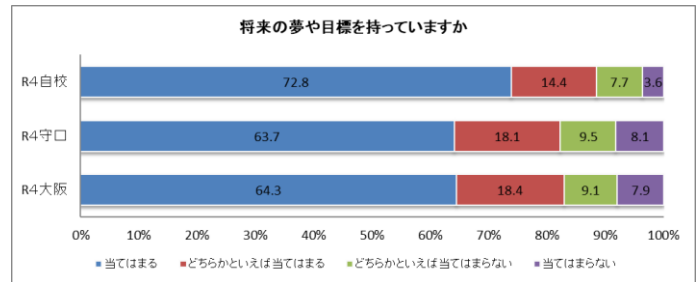
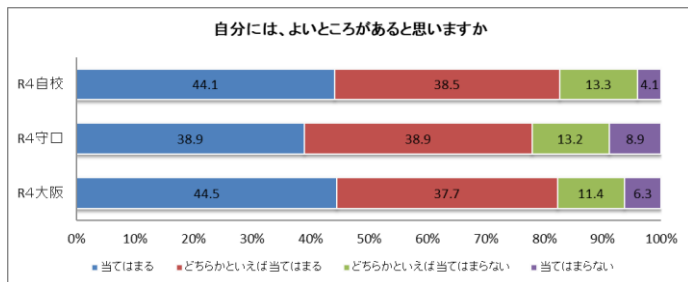
《ICT 機器の活用について》



○「ICT 機器を活用して調べる」の学習に活用している割合は、守口市や大阪府よりも高くなっています。

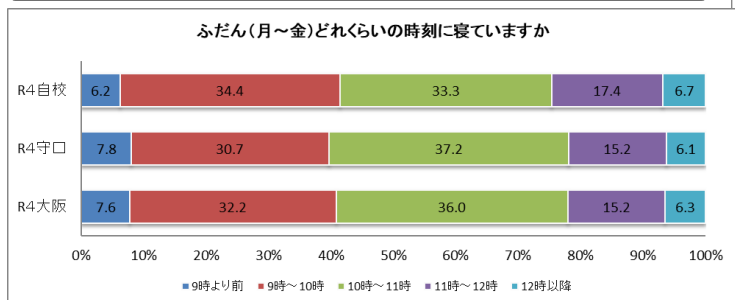
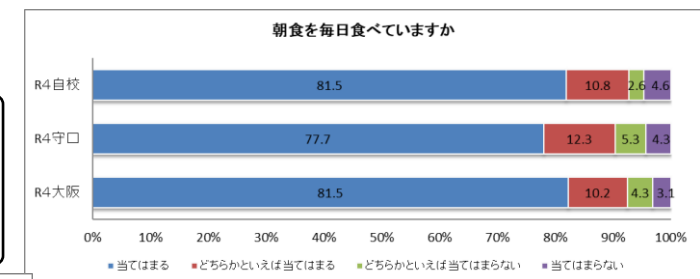
●「考えを書きこんだり、意見交流したりする」などの学習での活用の割合が、守口市や大阪府より低くなっています。

《自己有用感について》

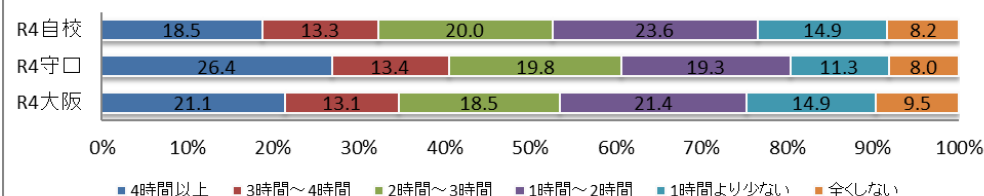


《生活習慣について》

○「朝食を毎日食べていますか」の肯定的回答が、92.3%で、ほとんどの児童が朝食を食べて学校にきています。



ふだん(月～金)1日に、およそどれくらいの時間、ゲーム機、タブレット、スマートフォン等で、動画を見たり、ゲーム等で遊んだり、SNSをしたりしますか



●「動画をみたり、ゲーム等で遊んだり、SNS をしたりする時間」が2時間以上の割合が、51.8%でした。また、4時間以上も18.5%おり、長い時間使っていることが分かります。